

三島神社・鶴見緑地観察会

- *日 時 2025年1月31日(金) 10:00~15:00 (晴れ)
- *集 合 地下鉄 長堀鶴見緑地線 門真南駅
- *参加者: 18名(欠席3名)+実習生2名
- *担当者: 大東 加藤
- *行 程: 門真南駅 三島神社「薫蓋樟」～「稗島のくす」～ 稗島の堤根神社
～鶴見緑地「咲くやこの花館」～レストランで昼食 ～花の谷～大池～
「咲くやこの花館」フラワーツアー 解散
- 作成者: 大川内 美恵子



担当者挨拶と実習生の紹介

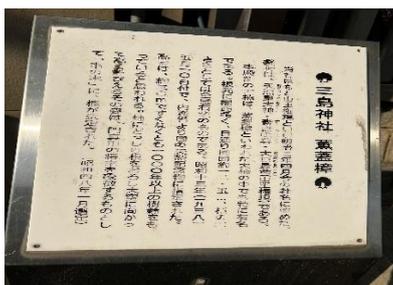


すごい巨樹！大楠だわ！！





三島神社 拝殿前の「薫蓋樟」。幹周りは約13・1m、高さ約30m、枝振りは東西に約40mで、大阪府最大。推定の樹齢1000年以上とされ、1938年（昭和13年）国の天然記念物に指定。根元に建つ千種有文の歌碑。



広くない境内を覆って悠然と立つ威容に驚かされる。

このパワーを頂きましょう。



宮司様から神社の歴史や「薫蓋樟」という名前の由来のお話を聞く。

風情のある道。



大きく川に張り出した「稗島のくす」は樹齢400年、幹周り8・8mで大阪府の天然記念物に指定。



「稗島の堤根神社」ここも本殿横の立派なクスノキが目立つ神社。



花博道路

大阪市内の最高峰・鶴見新山が見える

今も人気の花頭巾ちゃん

咲くやこの花館



レストランで打ち合わせ

寒々とした花の谷を抜けて大池へ



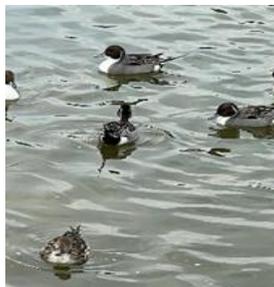
オナガガモ メス

ユリカモメ

オナガガモ オス

ヒドリガモ オス

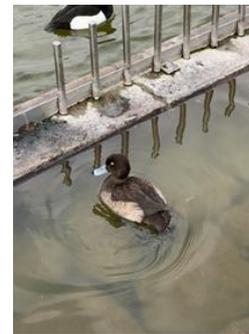
ホシハジロ オス



キンクロハジロのオス ↓ ホシハジロのオスと後ろにオオバン



キンクロハジロのメス



アオサギ



「咲くやこの花館」で館内フラワーツアーに参加。熱帯、乾燥など様々な気候で生育している植物の展示を鑑賞。



アオイ科の樹木。パロボラッチョはアルゼンチンが原産。幹の姿に由来するボトルツリーはオーストラリア。



トックリキワタはブラジルやアルゼンチンが原産。防水性があるので救命具の詰め物に使用されるそうです。



コマクサ ハエトリソウ キンシャチ クイズラリー—答え合わせ 解散。番外編・駆除されたお伊材を帽子等に活用。

